

9月9日は「救急の日」です。救急とは、急なけがや体調不良の手当てをすること。この機会に、けがを防ぐために気をつけることをご家庭で話し合ってみてください。また、救急箱も要チェックです。

交通ルールを守って、事故を防ぎましょう

こどもチェック ①

駐車場も注意

事故は駐車場でも起こります。道路や駐車場など、車が多い場所では、必ず手をつないで歩く習慣をつけましょう。



こどもチェック ②

自転車の死亡事故も多い

自転車に乗っているときの事故も増えています。スピードを出さない、曲がり角では停止するなど、自転車のルールもしっかり伝えましょう。

交通事故を防ぐために心がけたいこと

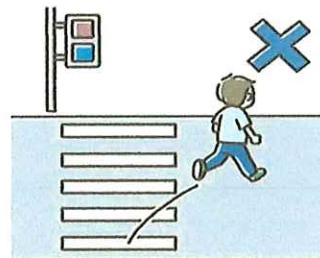
① 普段から交通ルールを教えましょう

朝夕の送り迎えは、交通ルールを学ぶ大切な時間。横断歩道を渡ること、歩道から飛び出さないこと、信号の意味などを伝えましょう。



② 大人もルールを守りましょう

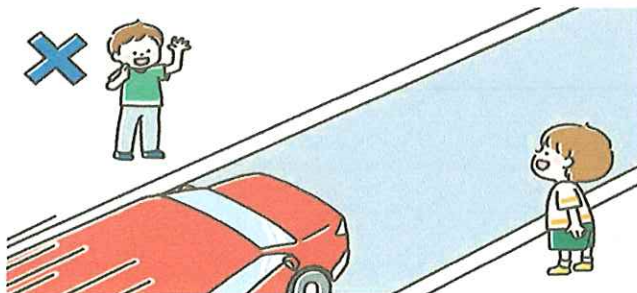
急いでいると、信号を無視したり、道路を横切ったりしたくなりますが、子どもは見ています。みんなで交通ルールを守りましょう。



③ 事故を招かない工夫をプラス！

大人が、子どもの事故を防ぐことも大切です。

- 道路の反対側から子どもを呼ばない
- 後部座席はチャイルドロック
- 道路で遊ばせない
- チャイルドシートやシートベルトを正しく使うなど、できることはたくさんあります。



※おねがい

水遊びや泥んこ遊びがあります。アプリにて参加についての入力をしてください。

入力がないと参加出来ません。忘れないようにお願いします。

お薬を服用中、気管支拡張テープ、絆創膏を貼っている、目、耳、皮膚に異常がある場合も参加できません。